

保育実習の手引き



幼保連携型認定こども園

わらしこ保育園

社会福祉法人 宮本福祉会

実習に来るあなたへ

実習の流れや、わらしこ保育園で大切にしていることを動画でまとめました。

動画を再生しながら手引きを見ていただくと、より理解が深まります。





わらしこから広がる 子育ての輪

わらしこ保育園を実習園に選んでくれてありがとうございます。

私たちは、子ども達が楽しく過ごせるこども園がいつまでも続く事を願っています。そのため中・高生の職場体験、保育士養成校の学生さんの実習を受入れています。未来の保育教諭さん・保育士さんを増やしていくことは、こども園の大事な使命だと考えています。

目次

～ 実習前に知っておいて欲しい12のこと ～

1. 実習ですること
2. 困ったこと・わからないことは何でも先生たちに聴いてください
3. あなたが困っていることはなんでも先生たちに教えてください
4. 3種類の実習の仕方を意識してみましょう
①観察実習 ②参加実習 ③責任実習
5. 実習10日間の流れについて
6. 実習の決まりについて
7. あなたの指導をしてくれる担当保育教諭について
8. お昼寝の時間の過ごし方について
9. 守秘義務について
10. 実習にもってくるものについて
11. 身の回りの格好について
12. 就職後も見返せる実習日誌を心掛けて

参考資料・・・実習日誌を書く時の参考にお使いください。

1. 実習生チェックリスト
2. 保育実習振り返り会・レジュメ
3. 事業計画
4. 園の方針
5. 年間保育行事計画
6. 保育の1日の流れ
7. 施設配置図

実習の前に知っておいて欲しい12のこと

1. 実習ですること。

学校で学んだことを子ども達とやってみる。学校では学べないことを学ぶ。

PDCA (plan・do・check・act) = (計画・実行・評価・改善)

1. **計画**—— 学校で学んだ事、自分の得意な事、好きな事で子ども達とやってみたいことはありますか。(手遊び・楽器・スポーツ)

→2. **実行**—— 実際にこども園の子ども達とやってみる。

→3. **評価**—— 先生との話し合いや、日誌を書くときに振り返ってみる。(こうすればもっと良かった。次はこうしたいなど、子どもたちのエピソードを交えながら、担当の先生と話してみてください。)

→4. **改善**—— やり方を変えたり手を加えたりして、またやってみる！
実習はこの4つの繰り返しです。なんとなく過ごす事が無いように頑張ってください！

2. 困ったこと・わからないことは何でも先生たちに 聴いてください。

あなたがおやつを配るお手伝いをしている時、卵アレルギーのお子さんに間違えてみんなと同じカップケーキ(つなぎで卵を使う)を知らずに渡してしまったり、腕が抜けやすい子(肘内障)と知らずに両手を繋いでジャンプさせるような遊びをしてしまったり・・・。知っていれば、少し気を付けていれば防げる不幸な事故はたくさんあります。

こども園はお預かりしたお子さんを、元気にお家にお返しする責任があります。「学生だからわからない」で終わらせてはいけません。

クラスの先生、あなたの指導を担当してくれている先生に何でも聴いて「子どもの命と安全と笑顔」を守りましょう。先生が忙しそうでもその場で聴けなくても、朝来た時、自由遊びの時、お昼寝の時、帰る前など時間を見つけて自分から聴いてみましょう。(お昼寝の時は話しやすいです。)

3. あなたが困っていることは何でも先生たちに教えてください。

あなたが困っていることを一番知っているのはあなたです。食物アレルギーがあって食べられない食べ物がこども園の給食にありますか？首や腰を痛めていて子どもに思いっきり跳びつかれたり、激しい運動がきついということはありませんか？かぜ気味で体調が悪くはありませんか？夜遅くまで、日誌や責任実習の指導計画を書き進めていて寝不足ではありませんか？

あなたの困ったことをほったらかしにしておくと、子ども達や周りの先生たちも一緒に困ることになります。あなたが話してくれれば、周りの人は簡単にあなたを助けてあげられることも多くあります。

遠慮することが全部正しいことではなく、迷惑をかけない事でもありません。困ったことは相談してみて解決方法を見つけるのも実習生が頑張らなくてはならないこと。また保育教諭（社会人）の大事なお仕事です。

4. 3種類の実習の仕方を意識してみましょう。

① 観察実習

- 観察実習は合計3日間です。保育室の外から見学し、メモを取ります。
- むずむずしますが観察実習中は先生のお手伝いはしません。子どもとの関りも最小限です。保育園の1日がどう流れているのか知って下さい。
- 保育教諭がこどもにどのような関り方をしているか、言葉かけをしているかを観察してください。保育教諭は、子どもの年齢・理解力・性格にあわせて声掛けやかかわり方を変えています。
- クラスリーダーの先生はどのように保育を進めているのでしょうか。サポートのお仕事はどのようなものなのでしょうか。保育教諭のチームワークを観察しましょう。
- 参加実習では、あなたもチームの一員として動きます。自分がどう動くか想像しながら観察します。
- お昼寝の時間は担当の先生とゆっくり質問が出来る貴重な時間です。メモを取る際は質問することを意識してメモを取りましょう。
- 見学実習後に打ち合わせを行い、参加実習での動きを確認します。

② 参加実習

見学実習、むずむずしましたね。いっぱい子ども達と遊んでください！

保育補助・・・

まずは保育教諭のお手伝いからスタートです。お掃除・給食の片付け・保育の準備。先生のサポートや環境を整えることは、いい保育をする上でとても大切です。積極的に取り組みましょう。

安全・衛生・・・

お掃除やお片付けはとっても大事。子ども達が病気やけがをしないために頑張って取り組みましょう。

子ども達の前に立つ・・・

絵本、紙芝居、手遊びなど、まずは短い時間から子ども達の前で保育の実践を試みましょう。責任実習の時に役に立つ経験になります。失敗しないというのは挑戦していないという事です。いっぱいチャレンジさせてもらい、失敗もたくさんして、そこから学びましょう。

③ 責任実習

設定保育・・・

6～10日目の間に責任実習を行います。担当の先生と相談し、進めて下さい。子ども達の前に立ち15～30分ほど保育をします。製作あそびや運動あそび、リトミックなど。いきなり子ども達の前に立って頭が真っ白にならないように、しっかり準備しましょう。

計画書を書く前に、必ず3つ以上の案を担当の先生に提示してください。クラスの先生に子ども達のできることや興味を確認し、事前に教材庫などを見て、園にあるもので設定保育ができるように調整しましょう。どうしても使いたい教材や材料がある場合は、自分でそろえてください。

毎日クラスの先生の保育を見て学びましょう。また、「わたしの〇〇のやり方はどうでしたか？」など、自分の評価もしてもらいましょう。

5. 実習10日間の流れについて。

- 保育実習Ⅰ … 初めての保育実習です。広く浅く保育を知るために、6日間かけ3クラスで実習をします。残り4日間は希望クラス(実習に入ったクラスから選択)で実習をします。
- 教育実習Ⅰ … 幼児クラスでの実習です。3歳、4歳、5歳児クラスを6日間かけ実習します。残り4日間は希望クラス(実習に入ったクラスから選択)で実習をします。

1日目	1クラス目	観察実習(お昼 振り返り会・参加実習での動きを確認)
2日目		参加実習(お昼 次の日の実習クラスに挨拶・担当者顔合わせ)
3日目	2クラス目	観察実習(お昼 振り返り会・参加実習での動きを確認)
4日目		参加実習(お昼 次の日の実習クラスに挨拶・担当者顔合わせ)
5日目	3クラス目	観察実習(お昼 振り返り会・参加実習での動きを確認)
6日目		参加実習(お昼 次の日の実習クラスに挨拶・担当者顔合わせ)
7日目	希望クラス	参加実習(お昼 参加実習の動き確認・責任実習打ち合わせ)
8日目		↑ 責任実習(この期間で1回) ↓
9日目		
10日目		お昼 振り返り会

- 保育実習Ⅱ … 2度目の保育実習です。保育実践をより深めるため、1クラスで10日間実習します。
- 教育実習Ⅱ … 幼児クラスでの実習です。3歳、4歳、5歳児クラスのいずれか1クラスで10日間実習します。

1日目	1クラス 固定	↑ 観察実習 ↓	
2日目			
3日目			(お昼 振り返り会)
4日目		↑ 参加実習 ↓	
5日目			
6日目			
7日目			責任実習(この期間で1回)
8日目			
9日目			
10日目			(お昼 振り返り会)

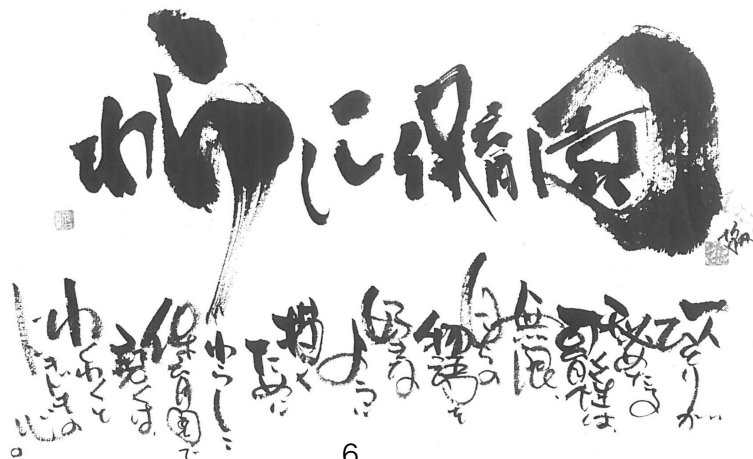
6. 実習の決まりについて。

1. 基本の実習時間は、9：00～17：00です。（必要実習時間80時間）
保護者支援（朝夕の送迎）を経験するため、早番・遅番を1回ずつ実施します。実施日は実習後半の週初めに決定します。
○ 早番 7：00～15：00 ○ 遅番 10：00～18：00
※ 日程の確認は自分から、副園長もしくは主幹保育教諭に確認しましょう。
2. 5分前行動を心掛けましょう！
3. 欠席・遅刻（早退）の場合は、保育園に電話しましょう。
4. 朝、保育園に来たら出勤簿に印を押しましょう。
5. 園の先生の指示は素直に聴きましょう。
6. クラスを離れる時はクラスの先生に必ず声をかけましょう。

7. あなたの指導をしてくれる担当保育教諭について。

「誰に聴いたらいいのだろう…。」何をしてよいか分からず、1日が終わってしまった…。なんてとってももったいないことです。なので、あなたが実習するクラスの先生ひとりに「実習生指導担当保育教諭」になってもらいました。

- 実習中、分からないことや次に何をすればよいかなど指導担当の先生に聴きましょう。
- 実習中のあなたの指示や指導は指導担当の先生がしてくれます。
- 実習日誌のチェックとコメント書きは指導担当の先生がしてくれます。
- 前日のお昼に翌日実習に入るクラスに挨拶し、指導担当の先生と顔合わせをして下さい。
- クラスの状況により、指導担当の役割を変更することがあります。



8. お昼寝の時間の過ごし方について。

夜中の実習日誌書き、責任実習の教材作りで寝不足。次の日の実習は寝不足でふらふら。そうならないよう、お昼の時間は上手に使いましょう。

- ① 時間 : 13:00 ~ 14:50
 - ※ クラスを離れる場合は保育教諭に声を掛けクラスを離れましょう。
 - ※ 14:50にはクラスに戻りましょう。
- ② 場所 : 実習クラス
- ③ する事:
 - 実習担当の先生との打ち合わせ・相談・質問（保育中疑問に思ったこどもの行動や保育教諭の対応、あなたのこどもとの関り方や立ち位置など。）
 - 実習日誌を書く（書き方が分からなければ、質問をまとめて午睡中に指導担当の先生に聴きましょう。）
 - 責任実習の指導計画を書く、また責任実習で使う教材の準備。
（実習で使う物はこども園の教材を使ってください。使うときは指導担当の先生に「使わせて下さい。」とお願いし、片づけはしっかりしましょう。）
 - 指導担当の先生に作業を頼まれたら、快く引き受けてくれると嬉しいです。

9. 守秘義務について。

- ・実習の中で知った子どものこと、家庭環境のこと等、こども園の外では話さないようにしましょう。
- ・写真は撮りません。個人情報保護のため、子どもの顔はもちろん、保育室も子どもの名札が写るので避けましょう。

10. 実習に持ってくるものについて。

- ・エプロン 2枚・着替え・帽子・メモ帳・筆記用具・運動靴（外遊び用）
おもらし、嘔吐、泥遊びなど。保育中に服が汚れることはよくあります。
- ・スリッパ（室内用：子どもの足を踏んでも気付けるよう、固い靴は避けましょう。）
- ・水筒（保育室に持っていき、いつでも飲めるようにしましょう。）
- ・その他、水着や着替え（夏期）、防寒着（冬期）等
- ・実習前に、学校依頼書・個人票・健康診断書・腸内細菌結果書を提出すること。
- ・子ども達が食べている給食がどんなのか知って欲しいので、お昼は子どもと一緒に給食を食べます。実習最後日に給食費《1食 250円×実習日数》を事務所に持って来て下さい。

11. 身の回りの格好について。

- つめは切りましょう。子どもの肌はデリケートです。
- 髪が長い方は後ろで束ねましょう。子どもにあなたの表情がしっかり見え、また小さい子の食事のお手伝いの時は、髪が食器の中に入るのを防いでくれます。
- お化粧をする方はナチュラルメイクにしましょう。
- 動きやすく、清潔な服装にエプロンを着用します。
- 子どもに引っ張られないよう、パーカー、ひも、飾りがついた服は避けましょう。
- 子どもが読めるよう名札を付けて下さい。
(安全ピン等、針は危ないのでエプロンに縫い付けるのがおすすめです。)

※ 12は参考資料です。学校で習った実習日誌の書き方を優先して書きましょう。

12. 就職後も見返せる実習日誌を心掛けて。

書かなければならないから日誌のページを埋めるために、毎日同じ生活の流れを日誌に書き続ける。せっかく貴重な時間を使い書いているのにとってももったいないことです。

こども園・保育園に就職したら、なかなか他の園の見学に行く機会はありません。せっかくの保育実習。あなたが保育教諭・保育士になった時、見返したくなる日誌を書いてみましょう。例えば…

- こども園でどんな本を読んでいるか（絵本のタイトル）
- どんなおもちゃで遊んでいるか（商品名）
- 給食のメニューは？（必要でしたら月の献立表を差上げます。）
- 遊びの内容や保育の導入に使っている手遊びのタイトルなど

子ども達の遊びや保育士の言葉かけ・かかわり方など人の様子についても具体的に書いてみましょう。資料として、わらしこ保育園で実習した学生の日誌を載せています。参考にしてみてください。

※ 実習日誌に子どもの名前は記入しません。イニシャルも使わず「A 児」「B 児」「C 児～」と記入しましょう。クラスの先生が分かるよう「A 児」の上に鉛筆で名前を書いてください。（個人情報保護）

※ 2ページ以内で書いてください。 あなたの学びの要点を絞って書きましょう。

※ 赤ペンは、実習の手引書用に記入したものであり、実習の際は、この赤ペンを入れる事は
ありません。

令和 年 8月16日 火曜日 天気 雨		指導者名 先生	検印	
保育のねらい	<p>・実習1日目。観察実習。 盆踊りなどリズムに合わせて 身体を動かして楽しむ。</p>		<p>実習生氏名 3歳児 くま組 在籍：23名 欠席：7名</p>	
実習のねらい	<p>3歳児の子どもの姿、生活について学ぶ。 保育士の声掛けにも着目する。</p>			
時刻	環境の構成	子どもの活動や姿	保育者の活動及び援助	○実習生の活動 / ●実習生の気づき
9:00	<p>ロッカー</p> <p>子ども同士、又、 保育士のやり取り が具体的に書 かれている。←</p>	<p>・自由遊び ・パズルやブロック 遊びを楽しむ。 ・A見とB見でパズ ル遊びを楽しみなが ら、「そろわないね や、「この形かな」など 一緒に考え、パズル 遊びを楽しむ。 ・片付けを行う。</p>	<p>・子ども達と一緒に自由 遊び活動を行う。また、体 調に変化などないか、朝の 視診、連絡帳の確認を する。 ・ブロックを作った子どもに 「どんなものができたの」や 「カッコいいステゴサウルスできた ね。」などの声掛けをする。 ・排泄やお茶飲み声掛けを行う。</p>	<p>○自由遊び活動を見守る。 ●保育者は子ども達に 「おはよう」と声を掛け、「お 休みは楽しかったかな」など 会話しながら、子ども 達と楽しく遊んでいた。 ・片付けの際には、「カッコい い」や「OOちゃん上手だね と声掛けをし、意欲を引き出し ていると感じた。</p>
9:25	<p>ラジオ テラス</p>	<p>・ラジオ体操 ・片付けが終わった 子どもから廊下に並 び、放送が鳴ると 元気よく「おはよう ございます」と言いあ いうえお体操とラジ オ体操を始める。 終わると「ありがとう ございます」と声を 出し、次の活動に 向けて排泄、お茶 飲みをする。</p>	<p>・子ども達と一緒にラジオ 体操を行う。 ・A見に対して保育者は 「先生にお手本見せてよ、 先生と一緒にぐるんとや ってみようか」など子ども の興味をひきつつ子どもが 楽しくなる声掛けをする。 また、排泄やお茶飲みを 行うよう声掛けをする。</p>	<p>○子ども達のラジオ体操 活動を見守る。 ●保育者は、常に子ども の体調管理を徹底し、 お茶を3回飲んだかどう か見守ったり、声掛けを行 っていた。自分自身での体 調管理が難しい子どもだ からこそ、分かりやすい言葉 で伝えた。見える化して いるのだと感じた。</p>

お茶飲み集団の生活、声掛けについて書く
難しい。お茶飲み、保育士も声掛けを工夫している。
このように声掛けの引き出したいところを工夫

ご自身の気づき(お茶)を書いた。

時刻	環境の構成	子どもの活動や姿	保育者の活動及び援助	○実習生の活動 / ●実習生の気づき
9:35		<p>朝の会</p> <ul style="list-style-type: none"> お当番をやりたい A君がイスやお座を先生の方に向け手を挙げながら「<u>カッコいいよ</u>」と保育者に伝える。 保育者に名前を呼ばれると元気で返す。 	<ul style="list-style-type: none"> 朝のお集まりを行う 座っている姿が「<u>カッコいいね</u>」 「<u>お当番 誰にお願いしようかな</u>」など声掛けをする。 また、朝の挨拶を子どもとかわし、<u>国児一人ひとりの顔を見ながら</u>子ども達の名前を呼ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> 朝のお集まりを見守る ●お当番をやりたい子ども達は、自分でイスを奇麗にしたり、やっていたいという思いを保育者に伝えたり、素直にその気持ちを表現していた。 保育者の意図をしっかりと読んでいた。
9:45		<ul style="list-style-type: none"> 盆踊りを踊る 歌をロブでしながら、楽しく保育者と盆踊りを踊る。 保育者に「<u>イヤホン</u>」を踊ってみるのかわかると「踊ると気持ち表現する。 	<ul style="list-style-type: none"> 子ども達と一緒に盆踊りを踊る。 「<u>おイスを入れて立ちまわろう</u>」と声掛け(=)。「<u>大きく手を挙げるよ</u>」や「<u>小さくするよ</u>」と子どもが分りやすいように声掛けを行う。 子ども達に何を踊りたいのか聞く。 	<ul style="list-style-type: none"> ○子ども達の盆踊りを見守る ●保育者は、子どもの踊る姿を見て「上手や」「大きく大きく」と声掛け(=)。「楽しい」「身体を揺り動かすようにしている」
10:00		<p>自由遊び</p> <p>排池お茶飲みを終わった子どもから、粘土やブロック、ぬりえを行う。</p> <p>保育者と一緒に図鑑を見ながら粘土で「<u>カゲムシ</u>」を作る。</p> <p>「<u>アントセセイの絵本</u>」見える。</p>	<p>自由遊び</p> <p>子ども達に排池やお茶飲みの声掛けを行い、子どもと一緒に「<u>図鑑</u>」を見て「<u>カゲムシ</u>」を作る。</p> <p>「<u>大きくなったら何になろうの手遊び</u>」。アントセセイの絵本を遊ぶ。</p> <p>給食の配膳準備を行う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○自由遊びを見守る ●ブロックの箱を一人で開けることのできないA君を見て、保育者は隣りに座っていたB君に「<u>A君が困っているから助けてくれるかな</u>」など声掛けを行い、子ども達同士の教え合いが広がるよう援助していた。
11:20		<p>昼食</p> <p>保育者や友達と昼食を楽しむ。お当番の挨拶で給食を食べる。食べた子どもから茶碗をきれいに拭く。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 子ども達と一緒に昼食を食べる 給食の配膳、環境整備を行う 子ども達と楽しく給食を食べる。 お皿は「<u>どんな持ち方かな</u>」など子どもにおかりや声掛けを行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ○子ども達と一緒に昼食を食べる ●子ども達に「<u>どのくらい食べられるのかを聞き、子どもが食べやすい量を調節していた。</u>」

ダンスの曲名など
確認し、記入は来て
よいため。

絵本のタイトル、
手遊びなど、
具体的に記入
出来てよいからね。

* 保育の流れはたが書かなくて、
 具体的にエピソードや言葉掛け、自身の気づきを書ける点でいい評価ある。

時刻	環境の構成	子どもの活動や姿	保育者の活動及び援助	○実習生の活動 / ●実習生の気づき
12:50		・午睡 お当番さんやお友達の 布団を敷く。グリーンマンの ピーマンの絵本を見る。 順次午睡をする。	・子ども達の午睡を見守る ・お当番さんお布団を敷きやすいよう 準備をする。グリーンマンのピーマン の絵本を語る。排泄午睡を促す。	○子ども達の午睡を見守る ●保育者は、いつでも子どもの顔や 様子が見えるような位置にいる。
15:00		・おやつ 起床後排泄を済ませ おやつを食べる。 食べ終わった子どもから 手洗いうがいを行う。	・おやつの準備、機かけを行う。 ・布団の片付けや、環境整備を 行い、おやつの準備をする。 ・排泄、うがいをを行うよう声を掛ける。	○子ども達のおやつを見守る。 ・保育者は子どものその日の体 調や食分を見て食べねおやつ の量を調節していた。
15:30		・帰りの準備 排泄を済ませた子 どもから、帰りの準備 を行う。だっこして絵 本を見た。お当番さん に一日のお礼を伝える。 保育者に帰りのご挨拶 をし、保護者の迎えに行	・帰りの会 ・子ども達に排泄や帰りの準備 を行うよう声を掛けを行う。 だっこして絵本を語る。 ・「明日は70-ルできるかな」など 子ども達と会話をし、帰りの 挨拶をする。 <i>子ども達は先の見通しや声かけ 大人はイメージさせてあげる事は大事です 明日また保育園にまた来たいと思、てもらえれば お母さん嬉しい。仕事に行ける。</i>	○帰りの準備見守る ・保育者は早く準備が終わり 子どもに対し、「○○ちゃんとして上 手と声を掛けることで帰りの子 ども達も、早く集まった。保育者に かっこいいポーズを見せたり、子 ども自身のやりがいが高まった。
16:00	順次降園			

一日の実習を終えて (反省・考察) *お母さん嬉しい。仕事に行ける。*

初めてのくま組での実習でも緊張しましたが、子ども達から話し掛けて
 くれとも嬉しく思いました。先生方がお茶飲みの際に3回飲んだのかどうか
 子どもの見守り声掛けを行っていました。自分で飲みたいと思う子どももいる
 ではない子どももいるのだと改めて気づき、命を守ることの大切さを痛感
 しました。最初から「できるだろう」という決めつけをするのではなく、その時
 の子どもに合った援助、声掛けが必要なのだと思います。さらに、
 まだまだ声掛けもレッカリ学ばなければいけないと感ずることができました。

指導者からの助言

実習1日目、お疲れ様でした。観察実習という事で、1日くま組の様子をみて
 もらいましたが、今日はお盆明けということで、いつもより少ない人数で、落ち着いて室内
 あそびをしていたと思います。年少での7年間、「自分の事は自分で」が定着するよう
 一人ひとりを見守りつつ、声掛け、関わりを行っています。たくさん事を学んでいただけると

思います。

子どもは大人に比べ、自分の体、状態を
 よくわかっていません。反応は鈍いとおもいますが、
 体感キツいのに気づかず遊んでいたり、熱中症や脱水に陥ることも多いです。
 子どもは体調にも気づいて、促す声掛けは大切です。

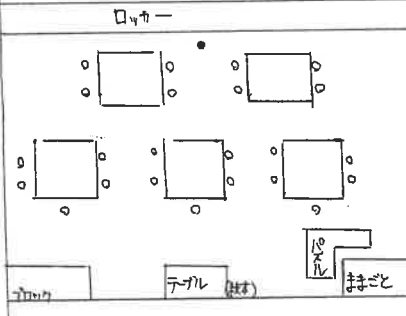
指 導 案

指導者名

実習生名

ク ラ ス	くま 組 (3 歳児)	男児 / 2名	日 時	8 月 23 日 火 曜 日 9 : 50 ~ 10 : 35
		女児 / 1名		
		合計 23名	場 所	くま組
月のねらい	次の活動に見通しをもつ身の回りのことに取り組む。 集団遊び、ルールのある遊びを通して友達と楽しく遊ぶ。 水、洗剤、など夏ならではの遊びをタイミクに楽しむ。		週のねらい	夏の遊びを楽しみ アイスクリームを作る
現在の 子どもの姿	70-ルの流れや衣服を脱いだりするのが上手になってきている。			

ねらい	身近なものに触れて組み立てたり、動かしたり、製作をする喜びを感じる。
子どもの活動 (内容)	牛乳パックヨーヨー
準備する物	牛乳パック、ホッチキス、輪ゴム、ペン(マーカー)、テープ

時間	環境の構成	予想される子どもの活動	実習生の援助と配慮
	ロッカー 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 後片付け、排池を行う。 ・友達同士で声掛けなどを行いながら片付けをしたり、片付けが終わった子どもから排池を済ませ、自分のグループに座る。 ○ 実習生の話を聞く ・実習生の声掛けに答えたり、自分の気持ちを表現しようとする。 ・牛乳パックヨーヨーを実際に見て興味を示す。 ○ 牛乳パックヨーヨーの作り方を聞く。 ○ 牛乳パックヨーヨーを作る。 ・実習生の話を聞き配られた牛乳パックの印がついている方を上に向け、マーカーなどで好きなイラストを記入したり、ラシールを貼ったりする。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 子ども達に声を掛けながら片付け排池を見守る。 ・時間がかりそうな子どもには声を掛けたり、援助を行う。 ● 子ども達が全員揃ったのを確認し、導入を行う。 ・子ども達がしっかり座っているのを確認してから話を始める。 ・実際に牛乳パックヨーヨーを見せながら、子どもが興味を示すような声掛け、話をする。 ● 牛乳パックヨーヨーの作り方を子ども達に伝える。(作る) ・あらかじめセカリ込みを入れた牛乳パックを子どもに見せ、印がついている方を上に向け、好きなイラストを書くよう子どもに伝える。 ・また、ラシールなどを準備し、子どもが好きな場所貼れるようにする。

時間	環境の構成	予想される子どもの活動	実習生の援助と配慮
		<ul style="list-style-type: none"> イラストを書き終えた子どもから保育者に渡し、ホッチキス止めと輪ゴム止めを行ってもらう。 ○牛乳パックヨーヨーで遊ぶ。 ・実習生の話を聞きお友達や実習生と一緒に牛乳パックヨーヨーで遊ぶ。 ○実習生の話を聞く ・実習生の声掛けに答えたり、自分の気持ちを表現しようとする。 ・まだ遊びたい子どももいる。 	<ul style="list-style-type: none"> イラストを書き終えた子どもの牛乳パックを4ヶ所、ホッチキス止めを行う。その際に子どもが怪我をしないように、ホッチキスを止めた部分は必ずセロハンテープを貼る。 また輪ゴム通しも一緒にを行う。 ●牛乳パックヨーヨーで遊ぶ ・牛乳パックヨーヨーで遊ぶ際は、お友達に当たったりしないよう、注意事項を伝えながら遊ぶよう留意する。 ●活動のまとめを行う ・実際に牛乳パックヨーヨーを製作して見てどうだったのか子ども達に尋ねる。 ・「楽しかったね」や「また作ろうね」などの共感する言葉掛けをする
活動終了			<p style="border: 1px solid red; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> - 対象児は3歳であるという、子どもの能力の問題(出来る事が知られる) - 作った後、ヨーヨーで遊ぶ時間を短くしたいという事で、子どもが集中し取り組める時間の問題、(だいたい年齢×5分以内、子どもが集中出来る目安) - 初めての責任実習なので、難易度を高くしないという事から、子どもの取り組む課題を「お絵描き」に絞ったので、同じヨーヨー作りでも、年中なら、人さしを縫ってみよう、年長なら、ホッチキス止めと、輪ゴム溜めもしてもらおう、難易度を上げて取り組めよう。 - 子どもの能力・時間・自分の能力を考慮、課題を決めよう。 </p>

実習生の自己評価・反省	<p>実際に責任実習をさせて頂き、緊張もしましたが、子ども達の楽しそうにしてくれたり、「おもしろかった」と言ってくれたことが何よりも嬉しかった事です。でも、作り終わってしまった子どもだけ、そのままにしておくと、声掛けをせず活動が続いてしまいました。もうツレ子ども達の動きを見直しを持って、声掛けができれば良かったのではないかと思います。課題は、まだありますが、子ども達と一緒に牛乳パックヨーヨーを作れて、私自身も嬉しかったです。先生方にもご協力頂きありがとうございました。と感謝されました。</p>
指導者の評価及び指導	<p>責任実習、ありがとうございました。計画通り行う事ができた点、想定外で対応が分からなかった点、今日の活動の中で感じたこと、考えたことたくさんあったと思いますので、今日の反省、気付きを、志すに次につなげていけたらと思います。しかし計画を立てていても、予想外なことは起こります。その時の状況、対応、反省を経験として、次の活動を行う時にまた違ったやり方をしてみる事で、保育力は確実に重なると思います。PDCAサイクル(計画、実行、評価、改善)のくり返しです。一人ひとりの反応が違っていて、ヨーヨー作りの活動、面白かったですね。子どもたちの「楽しかった!」「面白かった!」の笑顔が、何より嬉しいです。</p>

保育実習生チェックリスト

実習中のクラス： 組 なまえ：

※ 当てはまるほうに○を付けて下さい。 保育実習 I ・ II

チェックリストの目的と使い方

このチェックリストに書いていることはあなたが保育士になった時出来ていたら、あなたと周りの先生の助けになるものです。

良い保育はすぐに出来るようになりません。時間がかかります。

ですが、チェックリストにあるあなたの行動は、意識をするとすぐ出来るようになります。

あなたが良い行動が出来ていると、周りの先生達は「頑張っているな。」とあなたを認め、応援したくなります。

ぜひ、チェックリストを意識して実習をしてみましょう。

※ ○…大変よく出来る ○…よく出来る △…出来ている時もある
 □…頑張りましたよ ☒…評価出来ません

項目	手順	チェック項目
実習先に到着してからの実習の流れ	1	到着したら事務所に顔を出し「今日もよろしくお祈いします」と挨拶が出来ていますか。
	2	前日の日誌を担当者に「よろしくお祈いします」と声を掛け、手渡し出来ていますか。
	3	職員室のロッカーに私物（カバン）を整理し片づけられていますか。
	4	職員室で身だしなみの確認は出来ていますか。
	5	具体→爪は切り、髪は束ね、服装に乱れや汚れはなく、実習に適切な化粧ですか。
	6	0～5歳クラス・厨房・職員室を回り全職員に「おはようございます！今日もよろしくお祈いします！」と挨拶が出来ていますか。
	7	実習指導担当の職員が出勤したら、「おはようございます！今日もご指導よろしくお祈いします！」と挨拶が出来ていますか。（今日1日の指導をお祈いすることが目的です。）
	8	前日、実習を欠席した場合は「すみませんでした。」と欠席の理由を添え事務所の職員、実習クラスの先生、給食室の先生に伝えていますか。
	9	実習指導担当の先生と朝の伝達・打ち合わせが出来ていますか。「今日の活動は何ですか？」「お手伝いすることはありますか？」「注意して関わる子どもはいますか？」
	10	今日の保育活動がちゃんとわかっていますか。
	11	指導担当の先生から言われたお手伝いをしていますか。
	12	注意して関わる子を覗いたら、あなたはどのようにその子に関わったらいいか理解できましたか。また、その通りに関わろうとしましたか。
	13	保育室やテラス、園庭を見てごみや危険な物があつたら片付けていますか。
子どもの受け入れ	1	子どもに対し「〇〇くん（ちゃん）」おはよう。」と挨拶が出来ていますか。
	2	保護者に「おはようございます。」と挨拶が出来ていますか。
子どもの受け渡し	1	子どもに対し「〇〇くん（ちゃん）」さようなら。」と挨拶が出来ているか。
	2	保護者に対し「こんにちは！」「こんばんは！」と挨拶が出来ていますか。
	3	2歳児クラスの子どものお迎えが来たら、口の周り、鼻水、汗、シャツがズボンに入っているかを見て直してあげていますか。

1日の実習 終了時の 流れ	1	時間になったら、他の職員に「〇時実習終了です。失礼します。」と声を掛け、「今日はありがとうございました。明日もよろしくお願ひします！」と挨拶が出来ていますか。
	2	日誌を受け取る時に「見て頂いてありがとうございました。」とお礼を言い受け取っていますか。
	3	日誌を受け取る時「書き方で気を付けるところはありますか？」などあなたから聴けていますか。
	4	0～5歳クラス・給食室・保育室・事務所を回り全職員に「ありがとうございました！明日もよろしくお願ひします！」と挨拶が出来ていますか。
あいさつ	1	相手に聴こえる声で挨拶が出来ていますか。
	2	相手の顔を見て挨拶が出来ていますか。
	3	笑顔で挨拶が出来ていますか。
	4	相手に体を向けて挨拶が出来ていますか。
態度	1	相手が挨拶をしなくても自分からあいさつをしていますか。
	2	お仕事を頼まれたら快く「わかりました。」と答えていますか。
	3	相手に用事をお願いするときは丁寧な言葉でお願いし、お礼が言えていますか。
	4	相手に「無視された」と思われるようなことはしていませんか。
	5	大変かもしれませんが、いつも笑顔でようと心掛けていますか。
	6	相手と話す時は相手の顔を見るよう心掛けていますか。
	7	お仕事を頼まれ、覚えられないときはメモをとっていますか。また、あなたが間違えて理解していないか、相手に声に出してお仕事の内容を言い、確認していますか。
	9	座っている時、立っている時の姿勢に気を付けていますか。ポケットに手を入れたり、壁にもたれて座っていませんか。
	10	クラスから出かける時、帰ってきたときに挨拶がきちんと出来ていますか。
	言葉遣い 話し方	1
2		乱暴な言葉や汚い言葉、相手を傷つける言葉を使ってはいませんか。
3		流行語、仲間言葉、省略語は使っていませんか。
4		相手が聴こえるような声の大きさや、話し方が出来ていますか。 相手が話していることを最後まで聴いてから、自分の話をしていますか。
5		うなづいたり、「はい…はい…」と相づちをしたりして「わたしはあなたの話を聴いていますよ。」と相手にアピールしていますか。
時間管理	1	実習15分前には保育園に到着することが出来ていますか。
	2	遅刻しそうときは保育園に電話し遅刻の理由と何時に保育園に到着できるか伝えてありますか。
	3	話し合いの時間など5分前には席に座って待つなど、5分前行動が出来ていますか。
報告 連絡 相談	1	あなたの前で子どもがケガをしたときなど、クラスの先生にその時の様子を伝えてありますか。
	2	分からないこと・疑問に思ったことは担当の先生に質問出来ていますか。
	3	担当の先生に相談する前に、聴きたいことを頭の中で整理したり、メモにとったりしていますか。
	4	相談をするときは担当の先生が話を聴けそうか考え、「今お時間、大丈夫ですか？」と聴いてから話せていますか。

乳児クラスでの保育実習の動き

乳児クラスは4～5名の複数担任制です。先生の人数が多く、クラスでのお仕事の役割が別れており、週ごとに役割が変わります。複数担任制のクラスで、保育教諭がどのように役割分担し働いているか学びましょう。

	1日目	2日目
担当者	_____先生	_____先生
雑担当	_____先生	_____先生
覚えるパート	見学・環境準備	環境準備

- 乳児クラスでの実習では、保育環境準備の動きを覚えてもらいます。雑担当の先生が動きの指示を出します。
- 日誌書きと学生への指示・指導は担当の先生が行います。担当者が2人になることがあります。

りす・うさぎ・ぱんだ

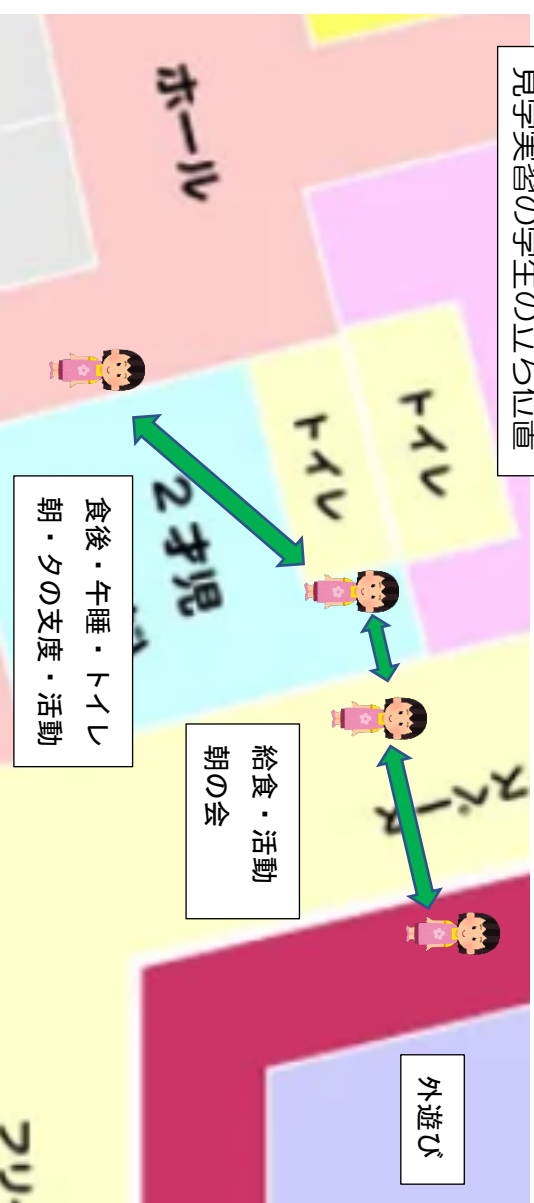
実習時間 9:00～17:00

7:00	8:00	8:30	9:00	9:30	10:00	11:30	12:30	15:00	15:30	16:00	16:30	18:00	19:00
早期保育 順次登園	自由 遊び	クラス別保育 健康チェック	自由 遊び	朝の体操 かけっこ おやつ(0,1歳)	課題遊び	昼食	午睡 くまは 13:00～	起床 おやつ	帰りの 支度	夕方の お集まり 自由遊び	順次 降園	延長 保育	

乳児クラスでの見学実習流れ

見学実習中、基本的には子どもがいないスペースで見学します。活動ごとに立ち位置を変える必要があるのですが、担当の先生があなたの立ち位置を指示します。
(2回目以降、自分で判断して動けるようになります。)

見学実習の学生の立ち位置



保育実習振り返り会・1

教育実習Ⅰ・保育実習Ⅰ 1日目・3日目・5日目 14:00～14:20
 教育実習Ⅱ・保育実習Ⅱ 3日目 14:00～14:20

見学実習お疲れさまでした！動きたい、関わりたい衝動を抑えるのはさぞかしむずむずしたことでしょう。しかしその分、子ども達や先生たちの様子を観察出来たのではないのでしょうか。疑問に思ったことは、担当の先生に質問が出来ましたか？いよいよ参加・（責任実習）です。見るとするは全く違います。自分が子どもと関わる、保育・環境準備をするとなったとき、分からないことはいっぱい出てくるはず。我慢していた分、子ども達といっぱい関わり、いっぱい質問をして学びを深めましょう。

参加者： 実習生・主担任・副担任・副園長

- 目的：
- ・ 1日の流れから、参加する活動や動きを話し合う、決める。
 - ・ （責任実習の進め方について話し合う、日程を決める。）
 - ・ （7日以降の実習クラスを決める。）

1. 見学実習の感想


ぞう・くじらの1日の流れ


7:00	8:00	8:30	9:00	9:30	10:00	11:30	12:30	13:00	15:00	15:30	16:00	16:30	18:00	19:00
早朝保育 順次登園	自由 遊び	クラス別保育 健康チェック	自由 遊び	朝の体操 なわとび マラソン	朝の集まり 課題遊び ・自然遊び・運動遊び・教材遊び ・感覚遊び・集団遊び・学習	昼食	順次片付け 歯みがき	午睡	起床 おやつ	帰りの支度	夕方の集まり 自由遊び	順次 降園	延長 保育	

2. 1日の流れから実習生の立ち位置、動きの確認。

- ・ 活動ごとに実習生の立ち位置とすること（お手伝い・こどもへの対応）を決める。
- ・ 感染症対応を考慮し、実習生にどのように保育に入ってもらおうか決める。

3. （責任実習の日程決定と内容の確認）

4. その他 保育の中で気になったこと

「楽しかった」「たくさん学べた」という感想を持って実習を終えるために今できることは何か考え、話し合い後からの実習でぜひ実践してください。

保育実習振り返り会・2

教育実習Ⅰ・保育実習Ⅰ 6日目 14:00~14:20
教育実習Ⅱ・保育実習Ⅱ 5日目 14:00~14:20

実習前半戦、無事戦い切りましたね！お疲れさまです。慣れない実習でいっぱいいっぱいになってしまうのはあなただけではありません。今のあなたの気持ちや不安に思っていることなど何でも話してみましよう。

参加者： 実習生・主担任・副担任・副園長

- 目的：
- 1日の流れをもとに、見学実習・参加実習で上手く回っているところ戸惑っているところを確認し修正する。
 - 責任実習の日程を決める。活動内容を確認する。

1. 1日の流れの確認。

- 見学実習シーンと参加実習シーンの確認と修正
- 実習生の動きや立ち位置



ばんだ・くまの1日の流れ



7:00	8:00	8:30	9:00	9:30	10:00	11:30	12:30	15:00	15:30	16:00	16:30	18:00	19:00
早朝保育 順次登園	自由 遊び	クラス別保育 健康チェック	自由 遊び	朝の体操 かけっこ	課題遊び ばんだ：自然、運動、感覚、遊具、絵本、歌 くま：自然、運動、教材、感覚、集団、学習	昼食	午睡	起床 おやつ	帰りの 支度	自由 遊び	順次 降園	延長 保育	

※くま組は課題遊びの前に朝の集まりがあります。また給食当番があります。

2. 責任実習の日程決定と内容の確認

○ 希望活動

○ 日程

3. その他 保育の中で気になったこと

- 子ども個人のこと
- 保育の方法や対応
- 今のクラスの状況
- 心に残ったエピソードなどあれば

わらしこを選んで実習に来てくれたのを嬉しく思っています。せっかくなので「楽しかった」「たくさん学べた」という感想を持って実習を終えるために今できることは何か考え、話し合い後からの実習でぜひ実践してください。

保育実習振り返り会・最終日

最終日 14:00~14:30

実習ももうすぐ終わりですね！お疲れ様でした。慣れない実習のなか、たくさん子ども達と遊んでくれありがとうございました。今回の実習で得た気づきや学びがあればぜひ聴かせて下さい。

[参加者：〇〇先生・担任・副園長]

実習であなたが学んだこと、感じたことを教えてください。

- 実習で楽しかったこと、心に残ったエピソードを教えてください。
- 実習で困ったこと、分からなかったことを教えてください。
- 担任の先生から一言お願いします。

お疲れ様でした。また、保育園に来る機会があると思いますので、その時は子ども達にあなたの笑顔を見せてあげて下さい。きっと喜んでくれると思います。

実習を頑張ったあなたへ

先生と呼ばれてみて、 呼ばれた後に読む2つのお話

実習で見たのは、保育園の日常のほんの一部かもしれません。
実は、あなたの実習には、たくさんの人の想いと支えが関わっています。
ここでは、実習だけでは見えなかった“舞台裏”を、2つの視点から描いたお話を紹介します。

第3話 息子が話していた先生

園児の保護者の視点

引っ越してきたばかりで、不安だった日々の中で、息子が少しずつ園に慣れていくようすを、お母さんの目線で綴ったお話です。



第4話 送り出した言葉

保育士養成校の先生の視点

実習生を送り出す先生は、どんな思いで言葉をかけ、現場の先生や実習生の姿を見て、教育や保育のつながりをどう感じているのでしょうか、その想いを描いたお話です。



あなたの実習は、いろんな人の支えで成り立っています。
あなたが関わった子どもや保護者、先生たちの毎日の中で、あなたの存在が小さな安心や笑顔につながっているかもしれません。
この経験は、きっとあなたのこれからの力になります。
これからも、自分のペースで、一歩ずつ進んでいってくださいね。





りす・うさぎの1日の流れ



7:00	8:00	8:30	9:00	9:30	10:00	11:00	12:30	15:00	16:00	16:30	18:00-19:00
早期保育 順次登園	自由 遊び	クラス別保育 健康チェック	自由遊び	おやつ	課題遊び ・自然遊び・運動遊び・感覚遊び ・遊具遊び・絵本・歌	食 食	午 睡	起床 おやつ	自由 遊び	順次 降園	延長保育



ぱんだ・くまの1日の流れ



7:00	8:00	8:30	9:00	9:20	10:00	11:30	12:30	15:00	15:30	16:00	16:30	18:00-19:00
早期保育 順次登園	自由 遊び	クラス別保育 健康チェック	自由 遊び	朝の体操 かけっこ	課題遊び ぱんだ：自然、運動、感覚、遊具、絵本、歌 くま：自然、運動、教材、感覚、集団、学習	食 食	午睡 くまは 13:00~	起床 おやつ	帰りの 支度	夕方の お集まり 自由遊び	順次 降園	延長保育

※くま組は課題遊びの前に朝の集まりがあります。また掃除当番があります。



ぞう・くじらの1日の流れ



7:00	8:00	8:30	9:00	9:20	10:00	11:30	12:30	13:00	15:00	15:30	16:00	16:30	18:00-19:00
早期保育 順次登園	自由 遊び	クラス別保育 健康チェック	自由 遊び	朝の体操 なわとび マラソン	朝のお集まり 課題遊び ・自然遊び・運動遊び・教材遊び ・感覚遊び・集団遊び・学習	食 食	片付け 歯みがき	午睡	起床 おやつ	帰りの 支度	夕方のお集まり 自由遊び	順次 降園	延長保育

※くじら組・ぞう組は当番があります。(給食当番・午睡当番・掃除当番・その他)

※くじら組は課題遊びの中に、太鼓指導が加わります。

わらしこほいくえん

幼保連携型認定こどもえん



愛育

遊育

共育

食育



保育内容

- ☆ 定員・・・123人（内1号認定12名入）
- ☆ 保育時間・・・7：00～18：00
- ☆ 延長保育・・・18：00～19：00
- ☆ 通常保育・・・生後6ヵ月から就学前
- ☆ 障害保育・・・指導・相談・情報提供
- ☆ 預かり保育・・・幼稚園部門の在園児が利用
- ☆ 一時保育・・・地域枠
- ☆ 保育発表・・・運動会・劇発表会
- ☆ 完全給食・・・幼児主食（雑穀米）
- ☆ 文化伝承・・・和太鼓（年長児）・観劇会（年1回）
- ☆ 園庭開放・・・不定期開催
- ☆ 地域交流・・・お祭り
- ☆ スイミング・・・年中・年長児（月2回）
- ☆ 体操教室・・・年少・年中・年長児（月2回）



園の方針

親が安心して預けられるこども園

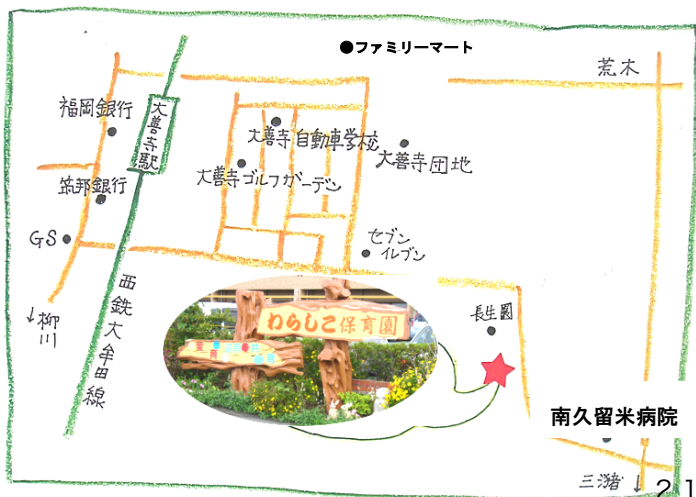
子どもの発育発達について、保護者と話し合いながら子どもへの理解を深め合い、信頼と協力をもとにし、同じ願いの中で保育を進めていきます。

子どもがのびのび育つこども園

「保育園が大好き！先生が大好き！」が子どもの育つ土壌です。子ども達の知的好奇心が奮い立ち、発達を促すような保育環境を整え、子どもの気持ちを理解しながら保育します。

子育て支援センターとしてのこども園

保育園は、行政と連携しているので多種多様な情報を持っています。また、保育という子育ての知識・技術・経験を、豊富に蓄積しています。その情報と専門性を多くの方に活かしてもらえよう運営いたします。



〒830-0066

福岡県久留米市荒木町下荒木 1631-3

TEL:0942-26-2423 FAX:0942-26-5773

Mail : warashikoikys@gmail.com



【ホームページQRコード】



わらしこ保育園

社会福祉法人 宮本福祉会

保育目標



保育行事



健康で丈夫な体を育てる



仲良しの心を育てる



豊かな感性を育てる



表現できる知力を育てる

愛育

愛されることの喜びと共にいる楽しさをつたえます。
確かな感覚機能とそれに伴う感情を育てます。
常に、受け止め・認め・理解する姿勢で保育します。

遊育

身体発達に応じた運動遊びをします。
想像力と創造性が育つ遊びを体験させます。
自然の営みの不思議さに感動する心を育てます。

共育

よく見て・よく聞き・よく話す姿勢を育てます。
共感・共鳴のできる遊びを作っていきます。
共同生活を通しルールやマナーを身につけます。
子ども達と共に大人たちも成長していきます。

食育

味覚・咀嚼力・消化器官などの食機能を育てます。
味覚バランスのとれた食生活を育てます。
食学習・保育調理を行い、食文化を伝えます。



4月

入園式 ・ 内科健診
夏野菜作り ・ いちご摘み
親子遠足 (4・5歳)

5月

歯科健診

6月

運動会

プール開き

7月

七夕行事 ・ 個人面談
おとまり保育 ・ プール遊び

8月

水遊び
夏野菜収穫

9月

わらしこ祭り



10月

内科健診 ・ 保育参観
秋の遠足

11月

歯科健診

12月

劇発表会

クリスマスお楽しみ会



1月

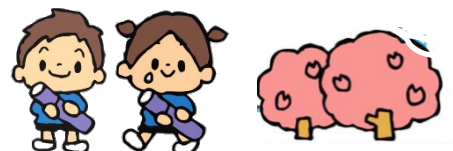
正月遊び ・ もちつき会
冬野菜収穫

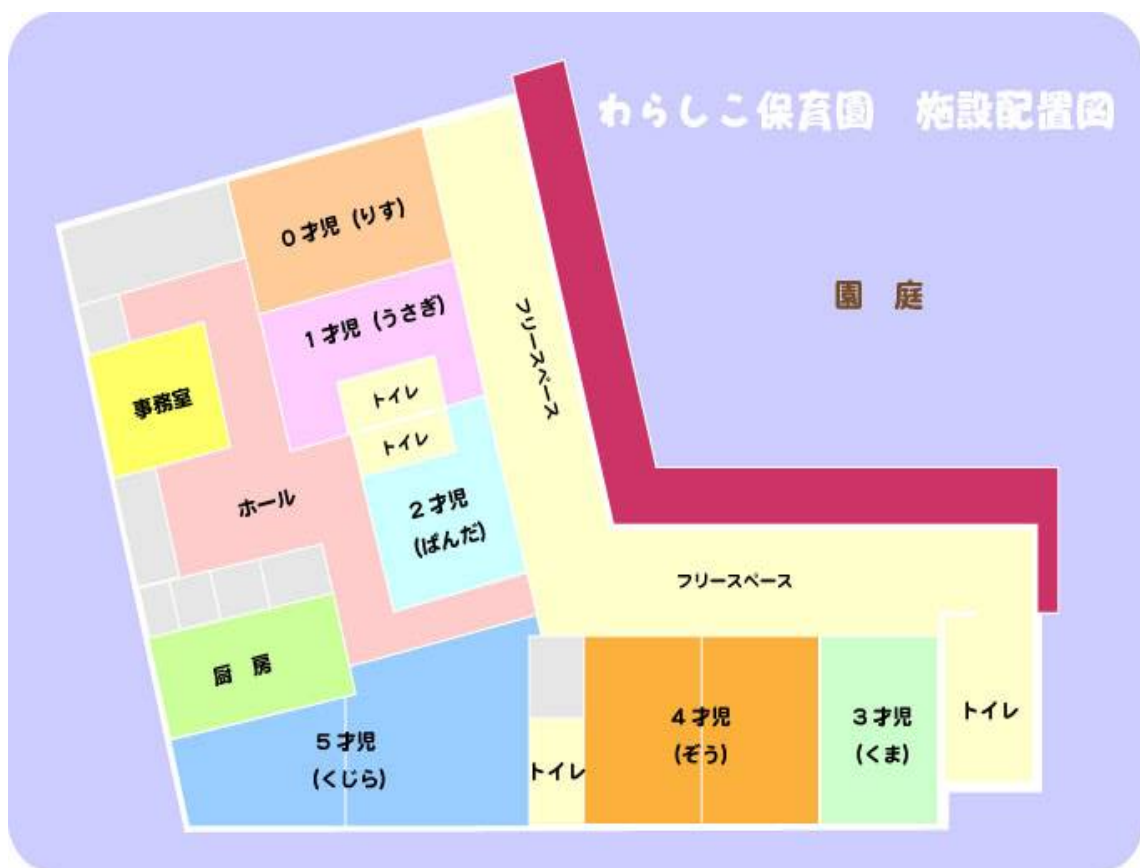
2月

節分
マラソン大会

3月

お別れ会 ・ 就学祈願
お楽しみ遠足 ・ 卒園式





実習に行くあなたへ 先生と呼ばれる前に読む、 2つの小さなお話



第1話

ここな先生って 呼ばれた日

実習生の視点



第2話

渡せる言葉を 探して

指導担当の先生の視点



最初からうまくできなくても大丈夫。
実習の日を少し楽しみにできるように、
3分ほどの短いお話を作りました。



続きの第3話・第4話もあります。
読みたい方は声をかけてくださいね。

